

# おたる 西別院だより

## 降 誕 会 号



ご親修法要告知の「高札」

平成18年  
833回

親鸞聖人

# 降誕会

◆場 所 小樽別院本堂

◆日 時

5月21日(日)

10:00 宗祖降誕会  
初参式  
法話  
お楽しみ抽選会  
12:00 終了

◆書・華・絵を展示します。

書・華 双葉高校 生徒作品

華 お花教室 門徒作品

絵 小樽幼稚園・若竹保育所・新光保育園 園児作品

5月21日(日)は月忌参詣をお休みさせていただきます。

ご門主様ご親修

親鸞聖人750回大遠忌法要  
本堂修復落成慶讃法要

平成18年10月10日(火)

# 「限りない願い」の中で

—私の歩みをたしかめる—



新潟県長岡市雲外寺  
本願寺派布教使

眞敷 祐弘

今年は全国的に厳しい寒さと、豪雪に苦しんでいます。新潟では今日も四メートルを超える雪の中でジッと春を待っている方々がたくさんおられます。

私たちの地方では、大雪の年は「三月までの辛抱。」少ない年は「三月まで気が抜けない。」という言葉があります。厳しい雪国の生活から判ったのでしょうか。

それでも初雪の頃は豪雪地でも心は弾

む。それが根雪となり、毎日降り続くと、雪を楽しむ余裕どころか、見るのさえいやになり、雪の話は恨みがましさに変わってゆきます。

しかし、雪にも素晴らしさがあります。「人の心を鍛えてくれる」ことです。一人暮らしのお年寄りを、家族のようにいたわる集落の人々。厳しい自然が人の心をつなげるのでしょうか。人と人とのつながりが希薄になった今、幸せが人と人とのつながりの中にあるならば、越後には間違いなく幸せがあります。そんな越後に親鸞聖人は承元の法難に連座して流罪になりました。今から七九九年前の一二〇七年の早春のことでした。

そして四十二歳まで七年間、そこで

あった越後の人々はただ黙々と田畑を耕し、猟すなだりを生業とし、飢饉や疫病に怯えながら一生を終わっていく人々でした。その姿は雑草のように生きる「群萌」でした。本当に救われねばならない人たちがそこにいたのです。それから八百年の歳月が過ぎました。

今の私たちはどうでしょうか。生活は便利になり豊かになりましたが、孤独の「いのち」は今も変わりません。この独り生まれ独り死んでいく私に、同じ立場に立って、あきらめ見捨てることなく、「限りのない願い」をかけ続けてくださる方こそ阿弥陀様であります。

今年も親鸞様の降誕会をご縁に皆様と共にご聴聞させていただきましよう。阿弥陀様の願いの弘まる社会こそまことの幸せの社会です。

春季彼岸会の布教にご来院いただいた眞敷布教使より、今年二月に原稿を頂き、今回の降誕会号に掲載させていただきました。

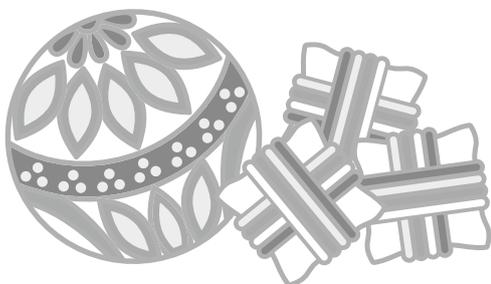
# 「宗祖降誕会」のご案内

浄土真宗をお開きくださった親

鸞聖人は、五月二十一日（旧曆の四月一日）、京都日野の里でご誕生になりました。そのご誕生をお祝いする法要が降誕会です。聖人がお亡くなりになってから、明治七年五月二十一日に本願寺第二十一代明如上人が降誕会を営まれたのを期に、広く一般寺院でもお勤めされるようになりました。私たちは、聖人のご誕生がなければ真実のみ教えに出遇うことができませんでした。

伝えていくことが大切です。

別院では毎年、五月二十一日に近い日曜日に降誕会を修行しております。（今年は五月二十一日）当日は法要とご法話のほか、初参式、また書・華・絵の展示もありますので、どうぞお誘い合わせのうえご参詣下さい。



# 「初参式」について

子どもが生まれて、初めて所属

のお寺にお参りする式を初参式といいますが、両親や家族にとって、子どもを授かるというのは何もにも代え難い慶びです。人の世に生まれることは難しく、その中で仏法に出遇うというのは、またさらに難しいと言われております。父母をご縁としてこの世に生を受ける事ができた子どもと、子どものおかげで夫婦から親になり、新たな出発を踏み出すこととなります。

嬉しい時にもお参りいたします。

初参式は、子どもにとって仏縁の始まりですが、同時に親としても子どもによつて与えられた尊い仏縁です。



## ★初参式のお申し込みについて

今年も宗祖親鸞聖人の降誕会（五月二十一日）に併せて別院本堂で初参式を執り行います。対象は生後百日から七歳くらいまでで、記念品（お念珠・記念写真・記念アルバム）も用意しておりますので、このご縁にぜひ受式下さい。お申し込みは、別紙申込書にご記入いただき別院職員までお渡し下さい。

# ご門主様ご来院（ご親修法要のご案内）

当別院では本堂等の修復に伴い、平成十八年十月十日ご門主様にご来  
院いただき「本願寺小樽別院親鸞聖人七百五十回大遠忌法要」並びに「本  
願寺小樽別院本堂修復落成慶讃法要」を修行することとなりました。

当日はご法要のほか、帰敬式（おかみそり）・稚児行列等も予定してお  
ります。日程等詳細につきましては決まりしだい、お知らせいたします。



除幕された高札



除幕前の高札



立礼式の様子



# 帰敬式ききょうしき（おかみそり）のご案内

今年十月十日にご門主様をお迎えし、ご親修法要を修行いたします。併せて、ご門主様に左記の通り帰敬式を執り行っていたたく予定です。

帰敬式とは、「私は浄土真宗系の門徒としてお念仏とともに生きていきます」と誓う儀式です。

このご縁に帰敬式を受けて、仏教徒の名のりとして、ご門主様から生前に法名をいただきましょう。お申し込み等詳細については、別途ご案内させていただきます。

○期 日

十月十日（火）

○場 所

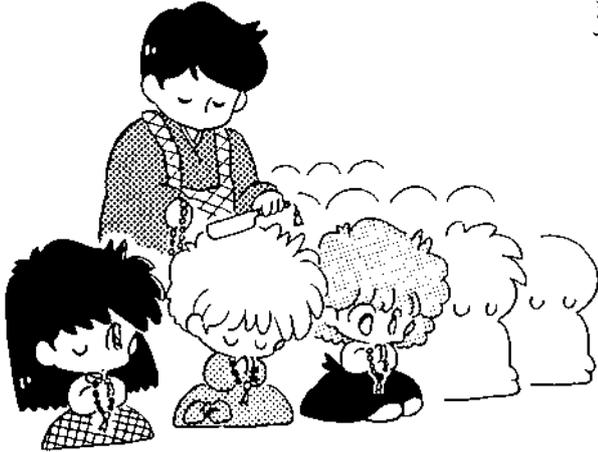
小樽別院本堂

○募集人数

二百五十人

○受式冥加じゆしきみょうが

二十歳以上 一万二千元  
二十歳未満 六千元



# 稚児募集ちごのご案内

稚児行列（庭儀ていぎ）は、寺院の法要・祝賀行事の一環として古くから催されており、別院ではこの度の、ご門主様ご親修法要に稚児を募集し、稚児行列を行うことになりました。

法要をお祝いし、双葉高校から別院までの道のりを、僧侶や楽人と一緒に、華やかな稚児装束を身にまとい歩きます。

記念品（記念写真・おみやげ・参加証）もご用意しておりますので、ふるってご参加下さい。尚、詳細については後日ご案内させていただきます。

○期 日

十月十日（火）

○募集人数

百三十人

○対象

小学生以下の男女

○衣装

別院でご用意いたします

○参加費

五千元



## 「お寺のイロハ② 帰敬式と法名」

### 法名は生きていてる時に授かる

「この度のご縁に、法名をいただいたら…」  
と、あるご門徒に勧めたところ「えっ？あれは死んでからもらうものじゃないのですか」と聞き返されました。「釋○○」という法名は死んでからの名前と思っっている方がいらっしやいます。

確かに、なくなった時に、お寺のご住職がその方に法名をつけ葬儀をつとめることが多いです。しかし、それはあくまで緊急のはからいで、本来ではありません。

そもそも、法名というのは、仏法に帰依した人の名前（キリスト教のクリスチャン・ネームのようなもの）で、主に本山で行われる帰

敬式（おかみそり）を受けた人に対して、ご門主様から授与されるものです。つまり「仏

教徒としての自覚を持って生きる」証しの名前であり、生きていてる間に授かるべきものです。

まだ法名をいただいていないご門徒の方は、できるだけ早い機会に帰敬式を受式し、法名をいただきましょう。



製造直売の店

仏壇・仏具・お宮・神具

片桐仏壇店

小樽市入舟4丁目5番入舟大通り  
TEL (0134) 23-1309 (代)

御葬儀 年中無休 24時間受付

有限会社 小樽永楽社

小樽市長橋4丁目2-23  
31-4949 (代)

## ❖ 常例布教のご案内 ❖

小樽別院では毎月、7日～11日と13～16日の午後2時から午後3時30分まで常例布教を行っております。

ご講師は、本願寺派布教使をお招きし、ご法話をいただきます。お誘い合わせのうえ、ご聴聞ください。尚、おあさじ（午前6時30分からの朝のお勤め）の後にも、ご法話がございますのでお参り下さいますようご案内いたします。

## ❖ 日曜仏教講座のご案内 ❖

月忌参詣の折、「仏様の教えとは、どのような教えですか?」といった質問をよくいただきます。別院では、仏教についての疑問にお答えしようと、日曜仏教講座を毎月第3日曜日の午前9時30分から約1時間開講しております。



ご講師に、双葉高校教諭の櫻井法道先生をお招きし、多彩な文献や資料を使ってわかりやすくお話をいただいております。

いつからでも受講できますので、どうぞおこしく下さい。

— これからの開講予定日 —

5月28日 6月18日 7月16日 8月20日

— 3分間の心のともしび —

小樽別院

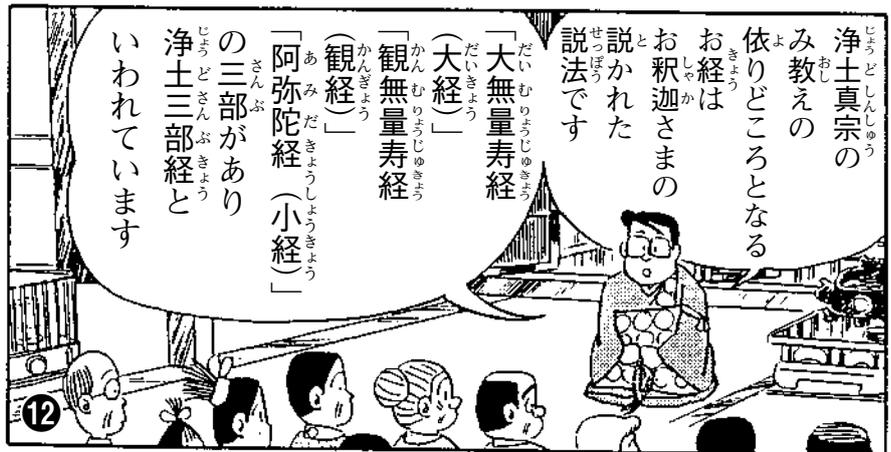
テレホン法話

24時間  
いつでも  
どうぞ

TEL 27-1616







別院門徒物語者（平成17年11月1日～平成18年2月28日現在）

本堂修復懇志新規進納者御芳名

（平成17年11月1日～平成18年2月28日現在）

●天井絵特別懇志

金壹百萬円

岡本 呉賦

稲垣 賢

岸 正子

佐野 昇

大竹 武子

清水 タイ

笠原 一男

森岡 昇平

阿部 貞子

田邊比呂子

島 常雄

久保田百世子

神田友紀子

大坂つりえ

江畑 清

稲垣 賢

米澤 美栄

岩井 広三

廣田 京子

逸見 政人

林 和夫

則房 元吉

佐々木善一

白崎 吉英

塚本 正

山田 ミチ

田辺 明子

田中 幸子

大聖ヤナエ

坂本 賀代

池端 道夫

小林 芳子

北口 好宏

本間 徳蔵

名畑 フミ

小清水輝行

清水清三郎

今村 光子

嶋田 志郎

野島 弘

安藤 久江

その他、分納にて多数の方々よりご進納頂いております。

（敬称略）

ご進納有難う

ございました。

●門徒懇志

金壹百貳拾萬円

福川 イサ

金八拾萬円

植木 和夫

金七拾五萬円

中条 芳郎

金六拾萬円

栗林 榮一

箱石テン子

住友 光子

金四拾萬円

岡本 呉賦

小林 茂

平山 玲子

鈴木 彰

向川 匡勉

本庄 秀雄

豆 雅夫

岸 正子

佐野 昇

大竹 武子

清水 タイ

笠原 一男

森岡 昇平

阿部 貞子

田邊比呂子

島 常雄

久保田百世子

神田友紀子

大坂つりえ

江畑 清

稲垣 賢

米澤 美栄

岩井 広三

廣田 京子

逸見 政人

林 和夫

則房 元吉

佐々木善一

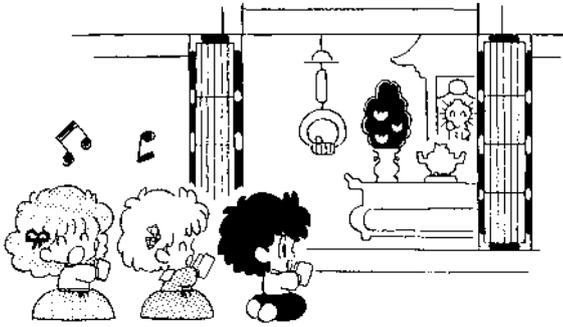
白崎 吉英

塚本 正

山田 ミチ

# おあさじ 百日参拝のお知らせ

## 5月1日(土)～8月8日(火)



おあさじは、毎朝6時30分から勤まり、一時間程度で終わります(おつとめ後にご法話がございます)。また、期間中にお参りされた方に、皆勤賞・精勤賞をご用意しております。

特に申し込みの必要はございませんので、皆様お誘い合わせのうえご参詣下さい。

## ご案内

### 常例布教

毎月7日～11日 午後2時  
13日～16日 午後2時

### 仏教壮年会

毎月6日 午後7時

### 日曜仏教講座

毎月1回(第3日曜日)  
午前9時30分

### 十九日講

毎月19日 正午(おとときあり)

### お 晨 朝

毎日 午前6時30分

### おつとめ教室

毎月2回(火曜日) 午後2時

### お講の例会

- 樹心会 5日 午後7時 於 奥沢説教所
- 唯信講 10日 正 午 於 奥沢説教所
- 彰心会 7日 午後7時 於 若竹説教所
- 無量講 9日 午後6時 於 小樽別院
- 法友会 13日 午後6時 於 新光説教所

### 仏教婦人会

毎月15日 正午(おとときあり)

### 仏教がやがや会

毎月15日 午後7時

## 編集後記

昨年の「おたる西別院だより 報恩講号」よりご門徒の方に編集委員としてご協力いただき、皆様によるこんでいただける紙面を目指して発行しております。ご意見、ご感想をお寄せ下さい。

### 編集委員

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 門徒委員  | 平田 晴己 | 花坂 一恵 |
|       | 佐野 緑  | 山下 法子 |
|       | 竹澤 知恭 |       |
| 別院担当者 | 西川 達恵 | 磯村 真一 |
|       | 森 敬信  |       |

### 連絡先

**本願寺小樽別院** 小樽市若松1丁目4番17号  
☎0134-22-0744 ㊚0134-29-4080

# みんな 小樽幼稚園 仲良し



～まこと(いのち)の保育を行っています～



当園では、浄土真宗のみ教えに基づき「いのちの大切さ」「自然への感謝」「やさしい心」を育てる保育に努めています。

又、お絵かきや工作などのクラスでの活動の他に、プール遊びや、週に2・3回クラス合同のホールでのリズム遊びなどを通し、異年齢の交流を深めており、年長から年少までみんな仲良く遊んでいます。

是非一度見学にお越し下さい。(年中見学可能です。)

☆**保育時間**→月曜日～金曜日(8:30～14:00/冬期間(12月～) 8:30～13:30)

☆**昼食**→お弁当～週2回/給食～週3回(パン食2回/米食1回)

☆**預り保育**→月曜日～金曜日(17:30迄)行います。(15:00迄は無料です/降園バス有)

☆**プール遊び**→年間を通して、週1回温水プール遊びを行っています。(年長のみプール指導有)

☆**英会話**→月2回年長のみ行います。

☆**送迎バス**→ご希望の方は、ご自宅付近まで送迎致します。

☆**主な行事**→花まつり・降誕会・運動会・親子遠足・バス遠足・いも掘り・報恩講・お遊戯会・おもちつきなど。

☆**ならし保育**→満2歳以上、就園未満のお子さんを対象に、火曜日クラスと木曜日クラス(毎週各1回)保育します。  
平成18年度は、5月よりスタートします。

※詳しくは、入園案内をごらんください。

## 園児募集

途中入園可能

募集園児 3歳児(H14.4.2～H15.4.1生まれ)  
4歳児(H13.4.2～H14.4.1生まれ)  
5歳児(H12.4.2～H13.4.1生まれ)

願書受付 途中入園受付中です。

※事前に御連絡下さい。



学校法人 小樽龍谷学園

小樽市若松1丁目4番17号

# 小樽幼稚園

TEL  
FAX

# 0134-22-6536